

地へ... 大正六年四月十六日... 十二日... 支給... 二十日... 三十日... 財団法人協調會大阪支所

財団法人協調會大阪支所

工ニ報告シタ處誠和會長山口才次ハ運動會解散ノ辭ニ代ヘテ述ベ

素より我々は最初から誠心誠意勞資協調産業立國主義の爲め努力して來たのだから我々の努力は必らずや報ひらるゝものと信じて居た處交渉委員三君の奮闘して呉れたことゝ温情主義の川西社長が我々の誠意を買つた寛大の態度に出られた結果茲に好結果を見たことは喜びに堪えぬ次第である殊に今回の最初から最後迄諸君が團結して下さつたことは何んとも申様のなき喜びしきことである諸君は此の團結の力を以て國家の爲め會社の爲め奮闘努力して眞に日本の國民性を諸外國に發揮すると共に又一面日毛工手組合の模範的なるものを他の勞働團體に示されることを切望致します。

以上